



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「よく学び よく遊べ」

令和6年10月15日

NO. 22

校長 白水 聡

地域の「ひと・もの・こと」に学ぶ 3年生

3年生は井手果樹農園に行って、みかんづくりの仕事について、本校の保護者でもある井〇〇介様から多くのことを学ばせていただきました。近年、地球温暖化等の環境の変化が著しく、みかんづくりもそれに対応しながら進めておられるとのこと。また海外に頼らない農業に向けて、肥料を減らすなどさまざまな工夫や試行錯誤を繰り返しておられることもわかりました。剪定の道具も見せていただきましたが、キラキラと輝いており、大切に使われているのだろうなと思いました。



なんと、全員においしいみかんをいただき、みんな大喜びでした！本当に実り多い見学をさせていただいたと感謝しています。息子さんが給食で食べたスイカの種から育てたスイカも見せてくださいました。上手に育てれば、見事に育つのだと思いました。

小体会選手を励ます会に向けて



10月8日、小体会出場選手を励ます児童集会が行われました。司会進行は次期リーダーの5年生が担当しました。

左の写真は選手入場の様子です。全校児童の拍手の中、5年生によるリコーダー演奏の入場曲にのって入場しています。

10月16日が大会本番の日です。これまで、各種目に分かれて朝や放課後に練習に励んできました。

私は「優勝を目指して本番まで練習を頑張ってもらいたい」「矢上小の代表として恥ずかしくない行動をとってもらいたい」と伝えています。

各学年からのプレゼントとして応援旗を各キャプテンに贈りました。みんなの応援をうけて、力いっぱい競技する6年生の姿を期待しています。よい思い出ができますように…。

フレディの読み語り

定期的に図書ボランティア「フレディ」の皆さんが、朝の読み語りを行ってくださっています。右の写真は12日の朝の4年2組の教室の様子です。この日は4年生の各教室で読み語りが行われました。どの学級も集中して聞いていました。

フレディの皆さんは、このほかにも本のカバーかけや修理、図書室の環境整備をしてくださっています。ありがたいことです。

秋の読書週間も近づいてきました。読書は自分の価値観、感性を広げ、生きる力にもつながるものです。ぜひ、ご家庭でも読み語りや読書の習慣を大事にいただければと思います。

